

実務者のための漏水調査  
—計画から実施まで—

—目 次—

はじめに

1. 水道施設と漏水調査	1
1.1 漏水調査の位置付け	1
1.2 水道施設の現状分析	2
1.2.1 配水量分析	2
1.2.2 配水量分析に関する指標	2
1.2.3 漏水量の把握	3
1.2.4 漏水履歴情報	7
1.2.5 水圧情報	8
2. 漏水調査の概要	10
2.1 漏水と調査技術	10
2.2 漏水音	10
2.3 漏水調査の内容	12
2.3.1 漏水調査の概念	12
2.3.2 標準工法	13
2.3.3 応用工法	20
2.4 調査機器	35
2.4.1 漏水調査機器	35
2.4.2 流量・水圧調査機器	40
2.4.3 その他関連探知機器	43
3. 漏水調査計画の作成	48
3.1 施設の状況分析	48
3.2 調査工区の選定	48
3.2.1 調査工区の設定（工区割）	48
3.2.2 調査実施工区の選定	48

3.3	調査工法の選定（施設状況と調査方法）	50
3.4	年次計画の作成	51
3.4.1	目標の設定	51
3.4.2	循環年数の設定	54
3.4.3	年次計画事例	55
4.	漏水調査の実施	58
4.1	漏水調査の実施	58
4.1.1	調査工程表の作成	58
4.1.2	漏水調査実施事例	59
4.2	成果の確認	65
4.3	調査結果の整理と分析	66
4.4	漏水情報の保存	72

## おわりに

### 参考文献

付録 ☆漏水調査実施例一覧

☆水圧換算表（その1： $n=0.5$ ，その2： $n=1.15$ ）

☆写真と図による水量例